

第 20 回

IPC 公認日本 I D 陸上競技選手権大会開催要項

1. 目的 この大会では、スポーツを通じお互いを尊重し、理解しあいながら共に支え合い、又競い合う事によって障がいのある人もない人も共に輝くことを目指し、知的障がい者の陸上競技の競技力向上を図るため、国際規則に則った高レベルの選手による競技会を開催し、2020年の東京パラリンピックへ向けて育成をはかる。また、知的障がい者の競技スポーツへの志向意欲をより高めると共に、広く社会参加への促進に資することを目的とする。
2. 名称 第 20 回 IPC 公認日本 I D 陸上競技選手権大会
3. 主催 特定非営利活動法人日本知的障害者陸上競技連盟
4. 主管 第 20 回 IPC 公認日本 I D 陸上競技選手権大会実行委員会
5. 競技運営協力 一般財団法人大阪陸上競技協会
6. 後援 公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会
(予定) 特定非営利活動法人日本知的障害者スポーツ連盟
公益財団法人日本知的障害者福祉協会 社会福祉法人全日本手をつなぐ育成会
全国知的障害者特別支援学校校長会
7. 協賛(予定) ミズノ(株) 大塚製薬(株) AIU 保険会社 (株) グロリアツアーズ
8. 特別協力(予定) 大阪府福祉部障がい福祉室自立支援課
9. 協力(予定) 大阪知的障害者陸上競技協会
10. 期 日 受付・公式練習：平成 27 年 7 月 31 日(金)、
8 月 1 日(土) 開会式：10 時 競技開始：11 時 30 分(17 時終了予定)
8 月 2 日(日) 競技開始：10 時(15 時 30 分終了予定)
11. 会 場 大阪府万博記念公園陸上競技場 大阪府吹田市千里万博公園 5-2
JR 茨木駅下車。JR 茨木駅からはバスを利用。
12. 競技種目(参加はリレーを除き一人 2 種目以内とする。)
(1) 選手権クラスと未来アスリートクラスを設ける。
(2) 男女の 400m、1500m、走幅跳、砲丸投の選手権クラスの種目は IPC 公認として実施する。

選手権クラス	トラック	100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000m(男子) 400mH、3000m S C(男子)、4×100mR、4×400mR
	フィールド	走幅跳、走高跳、三段跳、砲丸投、やり投、円盤投
未来アスリートクラス	トラック	100m、200m、400m、800m、1500m、

13. 参加者及び出場資格 (※大会の出場選手は次の全ての条件を満たす者とする。)
 - ・平成 27 年 4 月 1 日現在、15 歳以上の知的障害者。
 - ・厚生事務次官通知(昭和 49 年 9 月 27 日厚生省発児第 156 号)による療育手帳の交付を受けた者。または、公的判定機関で IQ 75 以下の判定を受けた者。
 - ・上記の資格を有していて、尚かつ別記参加標準記録を超えた記録保持者を出場資格者とする。
 - ・平成 27 年度日本知的障害者陸上競技連盟登録者。※未登録の方は、随時当連盟ホームページからダウンロードし、登録をしてください。
ご希望の方には、登録用紙を郵送いたします。
14. 参加料 一人 3,000 円

15. 競技規則 2014-2015IPC Athletics 競技規則及び IAAF 競技規則、平成 27 年度公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会申し合わせ事項に準じて実施する。

16. ドーピング検査 男女の 400m、1500m、走幅跳、砲丸投の選手権クラスの IPC 公認種目に出場する選手を対象にドーピング検査を実施しますので、アンチ・ドーピングについて十分理解してください。使用禁止薬物の使用については、重大な罰則が科せられます。

また、検査対象になった場合、選手の事情で検査時間が延長したために、予定した交通機関を利用できなくなった場合の費用負担は、日本アンチ・ドーピング機構、および大会主催者で対応することができないため、移動チケット等の手配の際には十分注意すること。

IPC 公認種目（400m、1500m、走幅跳、砲丸投の選手権クラス）に出場する未成年競技者は、ドーピング検査に係る親権者の方の合意書の提出が必要になります。詳しくはホームページにてご確認ください。

17. 表彰 選手権クラスのトラック種目は予選あるいは準決勝を経て決勝を行い、第 3 位までにはメダル、第 8 位までを表彰する。ただしタイムレースで行う種目は上位 3 名までにはメダル、第 8 位までを表彰する。フィールド種目は予選記録上位 8 名による決勝を経て第 3 位までにメダル、第 8 位までを表彰する。なお、全種目とも出場者が 8 名以下の場合予選は行わないものとする。

18. 参加申し込みと申し込み先 申し込み期間（平成 27 年 5 月 1 日～5 月 31 日）

〒289-1313 千葉県山武市上横地937-1

日本 I D 陸上競技選手権大会事務局 浅野武男 行

携 帯 080-4429-1672 F A X 0475-82-5868

E-メールアドレス jidaf.jimukyoku@yd6.so-net.ne.jp

・92 円切手を貼った返信用封筒（長 3 12cm×23cm の大きさの封筒）に 本人又は、申し込み責任者宛の住所、氏名を記入の上同封する。なお、5 人を超える申し込みの場合は、120 円切手を貼り、定型外の封筒を用いること。

・所定の申込書（様式イ、ロ）に、必要事項を記入し、5 月 31 日（日）まで必着の上、申込先に送ること。所定の用紙が不足の場合はコピーをして用いる事。

・大会参加料及び連盟登録料は郵便振替で送金すること。

送金先 大会参加料・連盟登録料（未登録者）

郵便振替 00120-1-567047

加入者名 特定非営利活動法人日本知的障害者陸上競技連盟

通信欄に、大会参加料___人分、連盟登録料___人分とご記入ください。

19. 国際大会派遣強化指定選手の希望につて

この大会の成績により強化指定選手に指定します。また国際大会派遣等に伴う選手の推薦資料の一部とします。強化指定選手を希望される場合は、様式イ、ハの大会参加申込書のⅢ欄に○を記入ください。

8 月に開催する国内強化合宿に招集します。なお、原則として I Q 7 5 以下、団体行動及び生活面が自立している選手で、国際知的障害者スポーツ連盟への登録の意思のある選手を対象とします。強化選手指定基準については別に公表する。

20. その他

(1)本大会では、男女400m、1500m、走幅跳、砲丸投の選手権クラスの種目をIPC公認として実施する。

(2)IPC Athleticsライセンス登録および国際クラス分けが終了している選手の記録はIPC公認記録となる。

ただし、すべての選手を対象に日本記録は公認される。

- (3) フィールド競技（走高跳を除く）で8人超える競技者が競技を行う場合には各競技者は3回の試技が許される。その中で上位の有効な成績を得た競技者8人には、さらに3回の試技が許される。競技者が8人以下の場合には、各競技者に6回の試技が許される。
- (4) プログラムとナンバーカードは、7月31日（金）午後3時から、8月1日（土）・2日（日）午前9時より陸上競技場正面玄関競技者受付にて配布する。
- (5) 招集完了時刻に遅れた競技者は出場できない。
- (6) 申込み後の参加種目の変更は、一切受け付けない。
- (7) 複数の種目にエントリーをする競技者は、競技運営の関係で競技時間が近接したり、同じ時間になる場合があることを理解してエントリーすること。（トラック種目とフィールド種目、あるいは複数のフィールド種目にエントリーした場合）
- (8) 100m・200m・400m・400mH・800m・1500mについては、予選あるいは準決勝を行う場合がある。
- (9) 今大会では大会の権威と運営の円滑を期するため、棄権については国際規則を適用し、極力避けること。やむを得ず棄権する場合は、次の要領で申し出ること。
申込後止むを得ぬ事情で棄権する場合は、別紙『棄権届』に記入し大会事務局に提出すること。当日やむなく棄権する場合は、棄権届（大会本部に用意）に必要事項を記入し、捺印したものを、大会本部に提出すること。（棄権届を提出せずに棄権した場合は、原則としてその競技者の本大会での他種目への出場を認めない。また、招集に遅れた場合もこれに準ずるので十分注意すること。
- (10) 大会参加費は天候などにより大会を開催できないときを除いてはお返してできませんのでご了承ください。
- (11) 練習会場は7月31日（金）午後2時から4時30分、大会当日は開門から競技開始30分前までは、トラック・フィールドを全面使用できる。大会当日はサブグラウンドを使用できる。
- (12) リレーのオーダー用紙は招集所にて配布し、第1組目の招集開始の1時間前までに招集所へ提出する。
- (13) スパイクのピンの数は11本以内、長さは全天候型9mmを超えてはならない。また、走高跳、やり投げの場合は12mmを超えてはならない。これらのスパイクのピンの直径は先端が4mm以内でなければならない。
- (14) 5000m、10000m競走には5000m男子25分以内、女子30分以内、10000m50分以内の制限タイムを設けているため、競技中に制限タイムを超えた場合は、競技の途中であっても審判により競技を中断する。記録は途中棄権とする。この種目にエントリーする競技者は、このことを十分承知してエントリーすること。
- (15) 400mまでのトラック競技はスターティングブロックを使用しなければならない。
- (16) スターティングブロックのセッティングや走幅跳、走高跳の助走のマーキングについては、競技者ができない場合は招集所に位置を示す図を提出することにより、競技役員が競技者に代わり行うこととする。
また、200mや400mにおいてスターティングブロックを斜めに設置する場合は申請書に記入しきれないので、エスコートカードをつけたガイド（選手引率者）が同伴できる。ガイドはセッティング後、速やかに競技場から退場すること。
- (17) スタート時のフライングについては、不正出発は1回目で失格となることを選手は十分理解しておくこと。

(18)健康や安全管理については引率者の責任において十分配慮し、事故の無いよう心がける。特に次の点には注意をお願いします。

ア. 事前に参加者に健康診断を受けさせるなど、大会参加に支障がないか確認しておくこと。

イ. 大会当日、参加者の体調が競技の参加に問題がないか再度確認すること。

ウ. 競技開始前の準備体操を各チーム責任で入念に行うこと。

エ. 傷害保険には主催者側で加入する。

補償内容 死亡・後遺障害2,000,000円 入院1日3,000円 通院1回2,000円

オ. 大会中に生じたケガ等の応急処置は主催者側で行うが、以後の責任は一切負わない。

(19)参加料は前記のように、5月31日(日)までに送金ください。なお、出場者の個人的な理由で不参加の場合は、参加料の返金は原則として行わないので、注意すること。

(20)正式な競技日程・受付票等、大会に関する詳細は、競技者より送付された本人宛の封筒を用いて、大会事務局より送付を行う。エントリー入力の誤り等、こちらの不備がありましたら、ご連絡ください。また、7月15日(水)までに、届かない場合は事務局へ連絡をすること。

(21)申込書に記載される個人情報のうち、氏名と所属名については本大会で使用するプログラム、記録掲示、本連盟ホームページに掲載される成績結果等で使用する他、広報用・新聞・テレビ等で使用することがあります。参加申込にあたっては個人情報の使用に同意していただく必要がありますので、別紙申込書に署名または捺印すること。

21. コーチミーティングの開催

7月31日(金)午後3時から陸上競技場会議室にて、ルール確認、国際大会情報、ドーピング検査の説明等を行う。

本大会の申し込み要綱は、特定非営利活動法人日本知的障害者陸上競技連盟ホームページからダウンロードすることができます。

<http://www.jidaf.org/>

第20回日本 I D 陸上競技選手権大会事務局

〒289-1313 千葉県山武市上横地937-1

携 帯 080-4429-1672 F A X 0475-82-5868

E-mail アドレス jidaf.jimukyoku@yd6.so-net.ne.jp